

平成 21 年 (2009 年) 12 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書 (4 日目)

平成 21 年 12 月 14 日 (月)

1 人当たり 15 分間 (答弁を除く)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	高良 正幸 (自民・無所属 連合)	1 文化行政について	那覇市民会館とパレット市民劇場について (1) 県都那覇市として、那覇市内の多くの演奏家等が市内のホールを使わずに、他の市町村のホールを使っている実状をどう思うか (2) 那覇市民会館とパレット市民劇場が指定管理者制度を導入するとの話も聞こえるが、実状はどうなっているか
		2 公園行政について	小祿「森口公園」のトイレ設備について (1) 森口公園の進捗状況について (2) トイレの設置が遅れている理由は (3) 今後の対策
		3 教育行政について	青少年育成事業としての「ヒップ・ホップダンス」について (特に女子の居場所問題として) (1) 「ヒップ・ホップダンス」の内容と意義 (2) 現在の那覇市の取り組み状況 (3) 今後の計画は
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（4日目） 平成21年12月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	山川 泰博 (民主党)	<p>1 校庭や公園の芝生化について</p> <p>2 児童福祉について</p> <p>3 学校や市営団地、公民館等の公共施設の状況について</p>	<p>(1) 豊見城市与根サッカー場をモデルとしたJFAグリーンプロジェクトを導入し、本市の校庭や公園等に芝生を植える計画について進捗状況を伺う</p> <p>(2) 芝生化のメリット、デメリットを伺う</p> <p>(1) 本市の平成14年度と平成21年度の保育園定員状況を伺う</p> <p>(2) 本市の昭和55年、平成2年、12年、15年、19年の合計特殊出生率の推移を伺う</p> <p>(3) 本市の4月現在の待機児童数を伺う</p> <p>(4) 本市の4月現在の公立・認可保育所と認可外保育施設の設置数と児童数また割合を伺う</p> <p>(5) 築30年以上の認可保育所の数と建て替え計画を伺う</p> <p>(6) 待機児童対策特別事業基金はどのような事業で、実績はどうなっているか伺う</p> <p>(7) 現計画で待機児童解消は可能なのか。また解消するためにはどのような計画があるか</p> <p>大名団地での剥離事故や浦添市内間でのマンション2階廊下崩落事故などを受け、本市の公共施設の安全対策はどうなっているか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成21年12月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	清水 磨男 (民主党)	<p>1 行政改革について</p> <p>2 子育てについて</p> <p>3 地域再生計画について</p>	<p>(1) 一括交付金制度の創設が計画されており、那覇市として動向を見ながら検討をするということだが、どのような対応準備が出来ているか伺う</p> <p>(2) 幹部クラスの職員が、那覇市の関連団体や出資法人等に理事や取締役等の役員及び職員として再就職している現状があるのか伺う</p> <p>(3) 近年、多くの不落随契がみられるが、改善されない理由を伺う</p> <p>(1) 幼保一元化と待機児童解消について伺う</p> <p>(2) 幼稚園に対する給食支援について伺う</p> <p>(1) おもろまち一丁目現地でのトラブルに対し、一方の関係者である事業者からのみの意見で那覇市の判断とし、もう一方の住民から状況を確認しなかった理由を伺う</p> <p>(2) 地域再生計画での工程が変更されている理由と、那覇市のその他の公共事業との整合性について伺う</p> <p>(3) 事業選定の際、那覇市職員も参加した会議において、委員から高層の建物の建設に対する懸念が出たと思われるが、議会答弁では無かったと答弁されている。事実はどうであったのか伺う</p> <p>(4) 地域再生計画による工事で、磁気探査の責任は那覇市も有していると思うが、改めて磁気探査に対する那覇市の姿勢について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成21年12月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	唐真弘安 (自民・無所属 連合)	1 一般行政について	<p>旧伝統工芸館は自衛隊区域内にくい込む状態で建設された 建設当時は自衛隊関係者等から反対の声がある中、当時の革新市政は反戦平和のシンボリック的政策事業として世間の称賛の中、完成した しかしながら平成16年の閉館後、実に5年間の長きにわたり、行政の失策のシンボルとして、無駄遣いの象徴として、天下の大通りに面して黙座する旧伝統工芸館を本員はこれ以上看過することはできない 次の質問について答弁を求める</p> <p>(1) 旧伝統工芸館の総工費はいくらだったか</p> <p>(2) この負債の本市の返済状況はどうなっているか</p> <p>(3) 閉館中とはいえ、管理費は当然いくらかかかっていると思うが、年間どのくらいかかっているか</p> <p>(4) 旧伝統工芸館が「那覇空港自動車道小禄道路」の計画に一部かかっていると聞かすが、どのくらいかかっているか</p> <p>(5) 国から移転補償があると聞かすが、どのくらい見込まれているか</p> <p>(6) 補償費では旧伝統工芸館が健全に運営されている場合と閉館状態とではどのくらいの格差が想定されるか</p> <p>(7) この補償費は何年先に入金される予定か</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		2 福祉行政について	<p data-bbox="735 286 1433 405">(8) 民主党中心への政権交代があり、無駄遣いはバッサバッサと切り捨てる昨今、計画通り取り壊しが進むのか、見通しはどうか</p> <p data-bbox="735 533 1433 696">平成 22 年度の実施計画において、「発達障がい者・児支援コーディネーター事業」が策定されているが、その事業内容およびその意義について伺う</p> <p data-bbox="746 1912 1023 1991">【答弁を求める者】 市長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成21年12月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	山城 誠司 (自民・無所属 連合)	<p>1 地域活性化 経済危機対策 臨時交付金に ついて</p> <p>2 商業活性化 について</p> <p>3 中心市街地 の活性化につ いて</p> <p>4 那覇市小口 融資制度につ いて</p>	<p>(1) 当該事業の進捗を伺う</p> <p>(2) 何社の業者へ事業委託をしたか、また、那覇市内の業者へ全事業を委託したか伺う</p> <p>(3) 今後もこのような事業が期待できるか伺う</p> <p>円高、デフレ等の経済要因やインフルエンザ等の社会要因の影響を受けて、観光産業を基盤とする沖縄県経済・那覇市の経済は深刻なダメージを受けている 今後、那覇市の商業は地元客を中心に高度な商業サービスを提供し、県内消費を活性化することが生き残り策と考えるが、現在、那覇市の商業活性化について具体的な施策があるか伺う</p> <p>(1) 平成21年度より行われている「頑張るマチグッー支援事業」はどのようなものか。また、今後もこの事業を継続するのか伺う</p> <p>(2) 新栄通り周辺の空き店舗の状況が深刻だが、空き店舗に対する具体策はあるのか伺う</p> <p>(3) 現在、公設市場雑貨部、衣料部の空き小間が目立つが、空き小間の有効活用について、どのように考えているか伺う。現在、中心市街地に足りない機能、例えば高齢者のための休憩所や医療施設、子育て支援施設等の設置を検討してはどうか伺う</p> <p>(1) 那覇市小口融資制度とはどのようなものか</p> <p>(2) 今年度の利用実績はどうなっているか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成21年12月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	與儀 實司 (自民・無所属 連合)	1 教育行政について	<p>(1) 那覇市教育委員会は学校給食費を新年度より、小学校3,800円を4,300円に、中学校4,300円を4,800円に値上げを予定している。値上げ額は年額で小学校5,500円(500円×11月)、中学校で5,500円(500円×11月)となっている。値上げ幅は中学校で11.62%、小学校で13.15%になる。</p> <p>これは、平成9年4月に改定されて以来、12年間据え置かれているものである。</p> <p>平成21年1月に那覇市学校給食費検討委員会を設置し、10月まで都合5回の会議を開催し、検討を重ねてきた結果、値上げやむなしとのことのようである。</p> <p>そこで当局の見解を求める。</p> <p>検討委員会のメンバーを伺う。</p> <p>保護者代表の意見はどうであったか伺う。</p> <p>値上げ幅が高いように思うが妥当だと思うか伺う。</p> <p>報告書によると、12年間据え置いたので学校給食費の改定を行うことは必要不可欠の措置だとあるが、見解を伺う。</p> <p>流行している新型インフルエンザによる学校給食に対する影響はなかったか。金額的損失はどうであったか伺う。</p> <p>(2) 那覇市教育委員会は来年から、とまりんへ移転することになっているが、以下について伺う。</p> <p>跡地利用について検討されたか。</p> <p>今後どのように考えているか。</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		2 墓地行政について	<p>識名霊園について、将来的に明るく管理の行き届いた霊園としたいと思いつけてきたが、たとえば現在よりも緑を増やすことによって、市民がお墓参りをする際に気持ちよく気軽に散策や自然を楽しめる墓地公園になるのではないかと考える</p> <p>しかしながら、現在の識名霊園の状況は、北納骨堂が老朽化していることから早急に建て替えが必要と考える</p> <p>また、維持管理運営の改善が必要と訴えてきたが、今後の識名霊園の整備について、次のことについて伺いたい</p> <p>(1) 識名霊園北納骨堂建設について、取り組み状況と今後の予定について伺う</p> <p>(2) 識名霊園の維持管理運営について、指定管理者制度導入の必要性を訴えてきた。当局は検討すると言ってきたが、現時点ではどうなっているか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問(4日目) 平成21年12月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	古堅茂治 (日本共産党)	<p>1 在沖米軍基地問題について</p> <p>2 沖縄振興問題について</p>	<p>(1) 11・8 県民大会での県民意思、新基地建設・県内たらいまわし反対、普天間基地の即時閉鎖に反する普天間基地の「嘉手納基地統合案」「キャンプシュワブ陸上案」などは断じて容認できない これらは、県民の基地負担の軽減ではなく、県民よりも、日米軍事同盟を優先し、「負担と危険のさらなる上乘せ」「未来永劫への基地苦難のおしつけ」である。見解を問う</p> <p>(2) 米海兵隊は2006会計年度計画から、墜落が相次ぎ欠陥機と指摘されているオスプレイの普天間基地への配備を2012年に開始することを盛り込んでいる。そして、今年10月に公表した最新の米海兵隊2010会計年度計画では、1個中隊12機を2012年10月～2013年12月の間に、1個中隊12機を2013年4月～2014年6月に現在の普天間基地と「代替施設」=辺野古への新基地に配備する計画をあらためて示している 世界一危険な普天間基地の危険性・墜落の恐怖をさらに高め、宜野湾市民をはじめ、那覇市民、県民の生命と財産を奪いかねないオスプレイの配備計画への見解を問う</p> <p>(1) 鳩山内閣の前原誠司沖縄担当大臣は、旧来の政権が行ってきた基地と振興策のリンクをさせない、基地問題に左右されることなく沖縄への振興策を実施すると明言。さらに、参院予算委員会では、沖縄での国の公共事業費の49パーセントが本土に還流している実態を説明し、改善をしていかないといけないと答弁している 沖縄県の均衡ある発展、県内企業・県経済の足腰を強くするためにも、前原大臣の方針・答弁通りに、早急に改善を図るべきだと考えるが見解を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 緊急経済雇用対策、観光産業への支援について</p> <p>4 道路・交通行政について</p>	<p>(2) 沖縄振興特別措置法は、2012年3月31日で失効する。県民所得が全国一低く、失業率が全国一高く、経済基盤が脆弱な沖縄の現状では、真に沖縄の振興に役立つよう改善を図り、同法を延長すべきだと考えるが見解を問う</p> <p>景気低迷や新型インフルエンザの影響で全国的に旅行を控える動きが強まり、沖縄観光が打撃を受けている。県ホテル旅館生活衛生同業組合によると、今年4～12月(12月は予約ベース)の県内ホテル20社の利用者は前年同期を17万4,868人下回り、売上高は14億177万円減少。この危機に際し同組合は、「ホテル利用割引券」「観光振興券」などへの支援を求めている。那覇市としても、雇用をはじめ、宿泊業、みやげ品店等の商業、伝統工芸、製造業、飲食業、運送業、農漁業などへの経済波及効果が最も大きい市内の観光産業への緊急支援を実施すべきと考えるが見解を問う</p> <p>(1) 久場川団地の改築に伴う団地内の余剰地に、来年末までに首里支所が移転、さらにスーパーや病院の新設が予定され、周辺道路は交通量・歩行者が増加する しかし、新首里支所・久場川団地方面から首里中学校運動場西側、県道82号線の信号向けに抜ける道路の一定区間は、歩道が全く整備されてなく極めて危険な状況にある。新首里支所の移転までに歩道を設置すべきではないか</p> <p>(2) 以前提起した「首里内科クリニック」と「のまんじゅう」入口の交差点への信号設置の進捗状況を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		5 児童生徒の問題行動・不登校への対策について	<p>(3) 天久東急ホテル跡に大浜第一病院が移転したが、近くの58号線天久第一バス停から距離があり、通院や見舞いのお年寄りや市民から路線バスを病院構内に乗り入れてほしいとの声がある</p> <p>仮庁舎、おもろまちメディカルセンターなどへのバス乗り入れ運行の先例も活かし、市民の利便性確保に向けて、市としてもバス会社などに働きかけるべきではないか</p> <p>うるま市での痛ましい少年事件を受け、本市でも行政と学校での対策の強化、家庭の教育力、地域の教育力の向上を図る必要があるのではないか。見解を問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成21年12月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	安慶田 光男 (自民・無所属 連合)	指定管理者制 度について	<p>(1) 指定管理者制度を導入した主旨と目的を改めて伺う</p> <p>(2) 現在公的機関(市長部局、教育委員会、上下水道局、消防を含む)で指定管理者制度を実施している事業は何事業あるか</p> <p>(3) 今後指定管理者制度導入予定事業はどれ程あるか</p> <p>(4) 那覇市から、補助金、負担金を受けている団体で指定管理者になっている団体名と件数を伺う</p> <p>(5) 指定管理者選定時に補助金団体と純粋な民間企業とを同じ条件でスタート点に立たせるのは不平等ではないか、当局の見解を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 副市長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成21年12月14日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	喜舎場 盛三 (公明党)	<p>1 自殺予防対策について</p> <p>2 若者の自立支援について</p> <p>3 教育行政について</p>	<p>(1) 自殺対策基本法が2006年に制定されたが、その制定の背景と概要を伺う</p> <p>(2) 平成20年の自殺した方の人数、そしてその原因の内訳を伺う</p> <p>(3) 本市の自殺予防対策の取り組みを伺う</p> <p>(1) 私は平成19年12月議会で那覇市こそ「若者サポートステーション事業」が必要であると訴えたが、4月にスタートした同事業の概要と成果を伺う</p> <p>(2) 若者サポートステーション事業を実施する中で見えてきた課題は何か伺う</p> <p>(3) 「地域若者サポートステーションなは」のサテライトが公設市場の「なはし就職なんでも相談センター」の2階に設置されているが、その目的と現況を伺う</p> <p>(1) いじめ・不登校・暴力行為等の児童生徒の問題行為に対する取り組みとしてスクールソーシャルワーカー活用事業があるが、その概要と成果を伺う</p> <p>(2) 児童生徒の問題行動等に対する他の取り組みとの相違点を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		4 小児救急について	<p>(1) 救急患者の1年間の搬送人数とそのうちの小児救急搬送の人数を伺う</p> <p>(2) 厚生労働省が2004年度から始めた小児救急電話相談事業では、夜間や休日に子供が急病になった場合「#8000」に電話をして症状などを説明すると、小児科医から救急で受診する必要があるかなどについてアドバイスが受けられるが、全国で実施していない都道府県はどこか。沖縄県はまだのようである。私は以前何度かその実施を県に要望するようお願いしたが、更に早期の実施を要望できないか見解を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>